

	学校だより	令和8年5月吉日 第 2 号 あきる野市立五日市中学校
HPアドレス https://jh-itsukaichi-akiruno.edumap.jp/	校長 梶井 ひとみ	

慣れてきた今だからこそ

校長 梶井 ひとみ

4月の緊張感が少しずつ和らぎ、生徒たちも新しい学年や学級に慣れてきました。休み時間には、友達との会話や笑顔も増え、学校全体が少しずつ落ち着きを見せています。

一方で、「慣れ」が出てくるこの時期だからこそ、大切にしたいことがあります。

先日の全校朝礼で、生徒たちに「時と場所を考えて行動すること」について話をしました。

昔から、「わきまえる」という言葉があります。今がどのような場面なのかを考え、周囲への配慮をもって行動する、という意味です。

例えば、休み時間に友達と楽しく話すこと自体は悪いことではありません。しかし、休み時間であっても、廊下を走ったり、大きな声で騒いだりする人がいれば、周囲の人は落ち着いて過ごすことができません。また、仲が良いからこそ、相手との距離感を考えることも大切です。自分は冗談のつもりでも、相手を傷つけてしまうことがあります。

中学校は、「小さな社会」です。

多くの人と一緒に生活する公の場であり、自分のことだけではなく、周囲の人のことも考えながら生活することが求められます。

私は、「今の言い方はよくなかったな」「この行動は周りに迷惑をかけてしまったな」と、自分を振り返り、少し恥ずかしいと感ぜられることは、とても大切な力だと思っています。それは、自分を見つめ直し、よりよく成長しようとする力につながるからです。

学校では、保護者や地域の皆様とともに、五日市の子供たちが、互いを尊重しながら社会の中で生きていく力を身に付けられるよう、日々の教育活動を大切にしていきたいと考えています。

熱中症予防について(お願い)

気温や湿度が高くなる日が増え、熱中症への注意が必要な時期となってきました。特にこの時期は、体が暑さに慣れていないため、急な気温上昇により体調を崩しやすいと言われています。本校では、暑さ指数(WBGT)の確認、水分補給の声掛け、活動内容の調整等を行いながら、安全に教育活動を進めてまいります。

御家庭におかれましても、

○十分な睡眠 ○朝食をとること

○水筒の持参 ○体調不良時の無理な登校を避けること

など、熱中症予防への御協力をお願いいたします。

なお、登校時点で体調が優れない場合には、無理をせず、学校へ御相談ください。

